



猿投神社藏正安本文選 (四)

小林芳規

○複製に關しての約束は14輯解題参照
447行は前稿と重複させた。

447 西京賦一首 張平子

448 有作ほろびた馮ヒコウ虛キョウ公子トコノ者モノ。心ココロ多オホシ體タマシ。林シノ雖タラシ好ヨシ博ハカシ。古コノ奢オホシイ「消したあとわり」

449 學マナブ予カミ舊キウ史シ氏シ。是以シテ多オホシ識チ。前世ゼンセ之ノ載オモヒ言コト。

450 於オ安ヤス處トコロ先マ生ナリ曰イハレ夫ソノ民タチ在アル陽ヤウ時トキ則スレバ舒ヨク在アル。

451 陰時則慘此卒乎天者也。處沃土則(朱汚)

452 逸處瘠土則勞。此繫乎地者也。慘則(朱汚)

453 鮮於驩勞則編於患。能違之者寡矣。朱 去唐点朱

454 小必有之。太亦冥然。故帝者自天地朱 去唐点朱

455 以致化兆民。秉上教以成俗。化之朱 去唐点朱

456 本有与推移。何以覈諸秦。據雍而強朱 去唐点朱

457 周即繆而弱。高祖都西而泰。光武亂朱 去唐点朱

*印の合符墨、以下同。
朱「且」朱

458 東而紂政之興衰恒繇此作先生獨

459 不見西京之事歟請為吾子陳之漢

460 氏初都在渭之涘秦里其朔寔為咸

461 陽左有峭函重險桃林之塞綴以

462 華臣靈且負高掌遠蹠以流河曲厥

463 跡猶存右有隴坻之隘障闕華戎歧

464 梁沂雍陳寶鳴雞在焉於前則有終

*印の合符里空。以下同。

*「曲朱

*「水トリ朱

*「マ仕」朱
*「成」朱

*「ヒキ」備朱

*「或下在」朱

*「去好及」朱

有散之固
塩法論曰秦
有散函
鈔曰且頭肩
怒也

去好及

465

南太一隆嶼嶧嶧隱轆欒律力連固乎

魚勿及在迴
朱印カ合符は皇空以下同。

カカカリ子

4 (四の
2ク2)
*印カ合符は皇空以下同。

466

藍田松池松馳
臣君曰毛持曰
爰有實也水兆
十許然皆王莫
出藍田亦名是
自出淵而主
出藍田之中也

播家抱柱含鄢飲澧吐鎬爰有藍田

嶧波

朱
嶧波朱
朱
朱
朱

467

珎玉是之自出於後則有高陵平源

原イ

468

據渭踞涇賈湯靡迤作鎮於近其遠

朱
故朱

469

則九悅甘泉潤陰浮寒日北至而含

北至

470

凍此為清暑尔乃廣衍浚野厥田上

朱
鳥語人朱

471

寔惟地之奧區神阜昔者大帝說

朱
悅朱

朱
悅朱

472 秦穆公而觀之饗以鈞天廣樂帝有印の合符は墨。以下同。

473 醉為乃為金榮錫用此土而翦諸鵠印の合符は墨。以下同。

474 首是時也並為強國者有六然而四印の合符は墨。以下同。

475 海同宅西秦豈不詭哉自我高祖之印の合符は墨。以下同。

476 始八也五緯相叶以張乎東井婁敬旅陣也印の合符は墨。以下同。

477 安輅幹非其議天啓其心人慧之謀印の合符は墨。以下同。

478 及帝圖時意亦有慮乎神祇宜其可印の合符は墨。以下同。

5 (四の 273)

479 定^メ以^モ為^ル天^{イフ}邑^{イフ}豈^ニ伊^ニ不^ヤ虔^{ツシク}思^ニ于^ハ天^ニ衢^{ツリ}豈^ニ

*印の合符は墨。以下同。
*一以朱及朱

480 伊^ニ不^ハ懷^ニ歸^ニ于^ニ扮^ニ揄^ニ天^ニ命^ニ不^ニ誦^ニ疇^ニ敢^ニ以^ニ

*一以朱及朱

481 翰^{カラムヤ}渝^ニ於^ニ是^ニ量^ニ怪^ニ倫^ニ芳^ニ廣^ニ衆^ニ經^ニ城^ニ涵^ニ營^ニ郭^ニ

482 郭^ス取^ル殊^ニ裁^ニ於^ニ八^ニ都^ニ豈^ニ啓^ニ度^ニ於^ニ往^ニ舊^ニ介^ニ

483 乃^チ覽^ニ券^ニ制^ニ跨^ニ周^ニ法^ニ陞^ニ百^ニ堵^ニ之^ニ灰^ニ陞^ニ增^ニ

484 九^ニ筵^ニ之^ニ迫^ニ竊^ニ心^ニ崇^ニ宮^ニ於^ニ未^ニ央^ニ表^ニ老^ニ闕^ニ

*一昌一合朱

485 於^ニ昌^ニ闕^ニ疏^ニ龍^ニ首^ニ以^ニ抗^ニ殿^ニ狀^ニ魏^ニ峨^ニ以^ニ峯^ニ

トシクシ

臣君曰説文

被後屋棟也

486 崇揚也 案 絙 雄 虹 之 長 梁 結 林 豹 獠 以 相 接 帶

487 倒 茄 於 藻 井 披 紅 葩 之 狎 獵 飾 華 裊

488 與 壁 瑞 流 景 曜 之 曄 曄 雕 楹 玉 碼 繡

彦以名承 柱如芳華 元固名号

489 極 雲 楣 三 階 重 軒 鏤 楹 文 批 右 乎 左

490 城 穢 青 瑛 丹 堦 刊 層 乎 堂 設 砌 厓 隄 圻

491 鏗 鱗 胸 棧 斂 嶮 嶮 嶮 嶮 嶮 嶮 嶮 嶮 嶮 嶮

492 鈔福武作 獨三合二研 山言殿与 紫山彼相 列也

險 東 門 龍 衣 固 婁 洗 是 訪 仰 福 帝 若 陽 防 伊

*印の合符は墨。以下同。

*「サカシ」朱。「〇」朱

*「且」朱

*「夫云及」花」朱

*「早」朱

*「ハハホ」朱。「ハハホ」朱。「ハハホ」朱

*「トカク」の「夕」のみ朱

*「ニツ」竹虎点のみ

*「キス」ケアリ」の「ノ」は「イ」と見ゆ。

陸之即... 之同福
 493 曜テリ陰カシル藏スウ洪鐘スウ萬鈞スウ猛ミ虜ミ麴ミ黃ミ負シ筍シ葉シ
（西のヌクバ）
 *印の合符は墨墨。以下同

494 而餘怒イカリ乃奮フル翅ハシ而騰ト驤ト朝堂ウケ永東シ温シ
*在河二行及朱

決作... 音據... 案... 都... 為...
 495 調テウ迤シ北キ西シ有ユ玉臺ツツ聯ニ以ヒ日ニ比ヒ德ト堯ニ城シ摠シ嶽シ
*在河二行及朱

496 藪ケラ因ナシ識シ所シ則シ若夫ニ長竿シ神僊シ宣室シ玉シ
シカサシ

497 堂キ麒麟シ朱鳥シ龍興シ含章シ辟衆シ星之シ探シ
シメテ、神ニ

498 北極シ叛シ赫シ盛シ以シ輝煌シ正殿シ路シ寢シ用シ朝シ
シメテ、神ニ

499 群辟シ大夏シ航シ九戶シ開闢シ嘉木シ樹シ遼シ
シメテ、神ニ

*印の合符は墨。以下同

500 芳草如積高明有閑列壁金狹内有

之托台始皇

常侍謁者奉命當御外有蘭臺金馬

堅天下五筋
以冬冬念
二重千石 501
買庭宜守

502 遙宿造居次有天祿石渠技文之劇

臣言曰輔政事曰天祿閣名渠在大殿北以園林書以士子殊奇單也

503 重以虎臧章海嚴更之署徼道外周

504 千廬内附衛尉八光警夜巡晝植鍛

*メクル葉

505 懸猷用或不虞後宮則昭陽飛翔墀

カテ
タテラク
テ
イミム

カテ
タテラク
テ
イミム

カテ
タテラク
テ
イミム

カテ
タテラク
テ
イミム

カテ
タテラク
テ
イミム

*カテ
タテラク
テ
イミム

*カテ
タテラク
テ
イミム

506 成合驩蘭林披香鳳皇鸞鵠羣

9 (四の 2クク)

507 之華麗^{トイシ}羨^ア内顧^{カヒル}之所^ル觀^ル故^ニ其館^{クウ}室^シ次^シ

官

朱

10 (四の 278) 印の合符は墨。以下同

508 舍^{シヤハ}采^{サイ}飾^{シヨク}織^セ縟^{シヨク}裳^{ヨウ}以^ニ藻^ソ繡^{シウ}文^{カニ}以^ニ朱^シ綠^{リキ}翡^ヒ翠^シ

509 翠^シ火^カ齋^{サイ}絡^{ロク}以^ニ養^{ヤウ}玉^{ジュ}流^{リウ}懸^{ケン}初^シ夜^ヤ光^{カウ}綴^テ

510 随^{ズイ}珠^{シュ}以^ニ爲^シ燭^{ロク}金^{キン}危^キ玉^{ジュ}階^{ケイ}彤^{トウ}輝^{クイ}珊^{サン}

511 瑚^コ琳^{リン}碧^{ヒキ}瑤^{ヤウ}玳^{タイ}瑸^{フン}珎^{ジュン}物^{モノ}羅^ラ生^{セイ}煥^{ファン}若^{ニク}焜^ク毘^ヒ

512 窳^ク雅^ヤ厥^{ケツ}裁^{サイ}之^シ不^レ廣^ク夸^{クア}正^{テイ}靡^{メイ}踰^ユ乎^カ至^シ尊^{ソン}於^ニ

513 是^シ鈎^{コウ}陳^{チン}之^シ外^{ガイ}閣^{カク}道^{ドウ}隆^{リウ}属^{ジュク}長^{チヤウ}樂^{ラク}与^ニ明^{メイ}

鈎裁制 度也

窳(窳)

昨或(朱)

シヨリ

ニント

手のみ朱補入

スル(朱)

ナカシ(朱)

手のみ朱補入

胡(林)

朱

朱

514 光徑タカ北カ通セリ乎ニ挂宮ケイ命メ般ハ爾ニ之シ巧カウ近シヤウ盡シム

*印の合符は異、以下同。
*「班、耳」朱

515 變態ヒ乎ニ其コノ中ウチ後宮ウツ不レ移ワツ樂カ不レ徒カ懸ヒ門カ

*「三、朱」

516 衛ニ供ニ帳カウ官カウ以テ物モノ辨ワキ恣ニ意ニ所コト幸チカフ下カ犢シム成ル

*「古田及」朱

517 燕ニ窮ニ年ニ忘レ歸ル猶ラ弗レ能ク徧ニ魂ニ異ニ日ニ新ニ彈ル

「トク」

518 所ヲ未レ見ル惟レ帝カ王カ之シ神カ麗ニ懼ニ尊カ卑カ之シ不レ

*「フ、イ、シ、ル」とあり

519 殊ニ雅カ斯カ字カ之シ既ニ坦カ心カ猶ラ弗レ而シテ未レ攄ル思フ

「馮」

520 此レ象カ於ニ紫カ薇カ嵬カ阿カ房カ之シ不レ可ク廬ル覘ル往ル慮ル

「四」の 279

521 昔之遺館獲林光於峯餘濠甘泉爽

昔「合符」は墨以下同。
*「濠」字未

新 522 造乃隆崇而弘敷既新作於迎風墻

*「書」朱

523 露寒與儲骨託高基於山崗直帶霓

決作時

*「書」朱
*「書」朱
*「書」朱

524 以高居通矢諺以竦踣徑百常而莖

*「書」朱
*「書」朱

525 擢上辨華以交紛下刻消其若削翔

*「書」朱
*「書」朱

526 鷗仰而不逮况青鳥與黃雀伏標檻

*「書」朱
*「書」朱

527 而頻聽聞雷變之相激栢梁虎尖越

雷「雷」字未

相「相」字未

528 至陳方建章是經用厭火祥營宇之

*印の合符は聖堂以下同
*「三貞」「圓」「ト」朱

三種教書是
長官更有所
風調雨順
日折風一石列
云也
529

制亭兼未央圓闕竦以造天若雙碣

圓イ
ソ

530 之相望鳳鸞翥於夢標咸颺風而欲

(朱)「レ」協「志」

(朱)「レ」三萌

吉通又「レ」朱

531 翔閣闥之内別風淮下燒何工巧之瑰

(朱)「レ」光朱

***「レ」光朱

程曰紫雲色
又卷地黃
卷也說大台倚
也卷地穿以為

532 瑋·突·綺·密·以·疏·寮·于·雲·霧·而·上·透·狀

于鬼
文五臣注

火活及

王ル

***「レ」于鬼
***「レ」文五臣注
***「レ」火活及「レ」朱

533 亭以若々神明嶽其特起并幹疊

夕夕ク

月心ナリ

トトトトトトトト

P

ク

ク

ク

ク

534 而百增跼游極於浮柱結重嶽以相

(朱)「レ」

13 (四の 281)

535 兼累層擁而遂階望北辰而高興消躋

シテリ ケニテ
14 (四の 282)

印の合符は墨。以下同
兼「累層」朱
兼「北辰」朱

震シム 536 零埃於中宸集重陽之清激瞰窅窅虹

タレ (三ミ) アイ
コ辰 アニル
ク登 (朱) 手ヲテル アサ モ コラ

537 之長翮察雲師之所弔上飛闥而仰

キ シツ アル
* * * * * 肩
ヨル ヲク ノヤシ
シテ

* * * * * 「三脊」朱

538 眺心暗瑤光与玉繩將乍往而朱半

アル ニサ アル エラ
* * * * * 從導
シヨウ
ヒハラノ ヲカキシ
セニ オチテ

539 聳棟棟而從心競非都盧之輕藹孰能

セ律又 (一朱) トキソリ
トキソリ
セウ キコトゾロシ (薄雲)
ロノ テラソキ
カコク トキ オカ
* * * * * 「ハシチニ」朱
* * * * * 兼「從導」朱
* * * * * 兼「都盧」朱
* * * * * 兼「輕藹」朱
* * * * * 兼「孰能」朱

540 超而究殊駁安駘邊壽冥枯弱拊拊詣

キメ シラム セウ サ シイ 多ク シラウ カウ キツ ケル
兼合又 兼可又 持 湯
トシクシ
* * * * * トシクシ
* * * * * トシクシ
* * * * * トシクシ

541 秉光睽幽衣瘳咎槽桴菓焚鐔列

アリテ ケイ 統 (一朱)
カウ シラフカ カサヒ ハシラ
チウ コシ
カク
カク
シ

* * * * * 兼「高」朱

轍シ 字ノ 業ノ 飛ト 擔カ 轍ノ 流ウ 景ノ 内ノ 照リ 引ク 曜リ
トクノコトヲ アノキヨコリ 印ノ中央ノ合符は墨。以下同。左方のは朱 朱

543 日月 采 梁 之 宮 寔 開 高 闌 旣 不 脆 局
ト リ カウ 年 タ ト サ
他語及決吐活及 朱

音注 544 結 駟 方 斲 櫟 輻 輳 驚 容 於 一 躡 長 廊
ヒ ラ オラフ クハミ ト ヤク セ ル ヒ ラウ
或作途非 朱 朱

途 545 廣 庶 迄 閣 雲 罽 開 遊 詭 異 門 予 戶 瓦
フ リ ト カ カ ノ リ カ レ ヒ シ カ ト チ 瓦
他語及 朱

546 重 閨 幽 闥 轉 相 踰 迄 笑 叫 察 以 徑 遂
ト ケ ト ト カ ト メ ケウ テウ チ チ チ
或作途非 朱

547 眇 不 知 其 所 遂 既 乃 珍 臺 蹇 座 以 極
カ レ ニ テ チ ケ テ サ ト チ
或作途非 朱

燈 548 壯 燈 道 躡 倚 以 心 東 似 闕 風 之 遐 坂
ト ウ リ リ シ ト セ リ ノ リ ウ カ レ レ
棟 朱

549 横西^{ヨシハシ}迺^ニ而^ニ絶^{ツク}金墉^{ヨシ}城尉^シ不^シ施^ス拆^ク而^ニ内^ニ

以龍^ニ交^ル ^{火城及^ニ朱} ^{米印の合符は墨墨以下同} ^{米^ニ「火城及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱}

550 外^{ヒソカ}潜^{トウ}通^ト前^ト開^ニ唐^ニ中^ニ於^ニ望^ル廣^ク象^ク願^ス臨^ス太^ク

以龍^ニ交^ル ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「火城及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱}

551 軒^ニ液^ニ滄^ニ池^ニ湍^ニ沉^ニ漸^ニ臺^ニ立^ニ中^ニ央^ニ赫^ニ眈^ニ以^ニ

以龍^ニ交^ル ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「火城及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱}

552 弘^ニ微^ニ清^ニ澗^ニ洋^ニ神^ニ山^ニ峨^ニ列^ニ瀛^ニ洲^ニ與^ニ我^ニ高^ニ峻^ニ負^ニ

以龍^ニ交^ル ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「火城及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱}

553 方^ニ文^ニ夾^ニ蓬^ニ萊^ニ而^ニ駢^ニ羅^ニ上^ニ林^ニ火^ニ以^ニ壘^ニ罪^ニ

以龍^ニ交^ル ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「火城及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱}

554 下^ニ漸^ニ巖^ニ以^ニ晶^ニ齒^ニ長^ニ風^ニ激^ニ於^ニ別^ニ濤^ニ起^ニ洪^ニ鴻^ニ

以龍^ニ交^ル ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「火城及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱}

555 颺^ニ濤^ニ而^ニ揚^ニ波^ニ浸^ニ石^ニ菌^ニ於^ニ東^ニ涯^ニ濯^ニ靈^ニ芝^ニ之^ニ

以龍^ニ交^ル ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「火城及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱} ^{米^ニ「以龍及^ニ朱}

文法全義作之奇非ハ者及江↑上の行朱

556 朱柯海若遊玄諸鯨鯢共流而蹉跎
アカキ 五ヲ チ シヨ ケイ ケイ サ タ
ニヤク ニマソフ シクシラ カカ及 モモ モ モ
鯢ニギイ 不審也

557 於是采少君之端信庶藥太之噴固
ニ ニ シム シム カカ及 モ モ モ モ
チ コ

印の合符は墨。以下同

558 立脩茎之仙掌承雲表之清露屑瓊
ニ ニ シム シム シム シム シム シム シム
シム シム シム シム シム シム シム シム

559 藜以朝食必性命之可度美徃昔之
ニ ニ シム シム シム シム シム シム シム
シム シム シム シム シム シム シム シム

560 松高要羨門乎天路想外龍於斲湖
シム シム シム シム シム シム シム シム シム
シム シム シム シム シム シム シム シム

高シム 未

561 豈時俗之足慕若歷世而長存何遽
シム シム シム シム シム シム シム シム シム
シム シム シム シム シム シム シム シム

562 營宮乎陵墓徒觀其城郭之制則旁開
シム シム シム シム シム シム シム シム シム
シム シム シム シム シム シム シム シム

285

「イトナニム」薄後聖

參 ミラ

三門 ミチ 聚 タヒラケル 途 ミチ 遠 トホシ 迹 ミチ 方 カタ 軌 ミチ 斗 ミチ 二 ニ 街 ミチ 衢 ミチ 相 ミチ 經 ミチ

*印の合符は墨雲。以下同

18 (四の 286)

564

厘 ミ 里 ミ 端 ミ 直 ミ 覺 ミ 字 ミ 膺 ミ 平 ミ 地 ミ 闕 ミ 甲 ミ 第 ミ 當 ミ 道 ミ

*米「ミ田」

565

直 ミ 啓 ミ 程 ミ 巧 ミ 致 ミ 功 ミ 期 ミ 宋 ミ 陔 ミ 侈 ミ 沐 ミ 衣 ミ 緋 ミ 錦 ミ

*米「簡」朱

566

出 ミ 被 ミ 朱 ミ 紫 ミ 戡 ミ 庫 ミ 禁 ミ 兵 ミ 設 ミ 在 ミ 蘭 ミ 綺 ミ 非 ミ 石 ミ

*米「ミ田」

567

非 ミ 黨 ミ 疇 ミ 能 ミ 宅 ミ 此 ミ 余 ミ 乃 ミ 廓 ミ 開 ミ 丸 ミ 市 ミ 通 ミ 闕 ミ

568

帶 ミ 闡 ミ 旗 ミ 亭 ミ 五 ミ 重 ミ 俯 ミ 察 ミ 百 ミ 墜 ミ 周 ミ 制 ミ 火 ミ 骨 ミ 隧 ミ

569

今 ミ 也 ミ 惟 ミ 尉 ミ 瑰 ミ 貨 ミ 方 ミ 至 ミ 鳥 ミ 集 ミ 鱗 ミ 華 ミ 鬻 ミ 者 ミ

570

兼カ羸シツサ求者不遺トモシキ余乃商賈百族裨ヒト貶ヒ

*印の合符は墨。以下同

571

夫婦シ鬻ナ鬻ヒ鬻ニ良ラキ雜カラ苦カ虫ムシ眩クマシ邊ヒ鄙ヒ何必昏ヒ於ニ

*「夫天无及胡野及朱

572

你ニ勞ラウ邪ヨシ羸ニ復ニ而足レリ恃シム彼肆シ人之男女ニ

573

麗リ靡ヒ奢シ乎ニ詩史キヨシ若夫翁伯シウハク濁タカ質シ張チヤウ里リ

574

之家カ輟ウ手テ鐘シユウ新シン食シキ連レン騎キ相過シヤウカ東トウ涼リヤウ公クワン侯コウ

***「協」朱

575

壯シユウ何能ニ加カ都邑ト遊ユウ俠ケウ張チヤウ趙チヤウ之ノ倫リン齊チ志シ

576

史記魏公
子元名又曰
孟嘗君名
又姓田氏
也

無ム心シン擬ニ跡シヨク田テン文ブン輕ケイ死シ重ジュウ氣キ結ケツ黨トウ連レン群クワン

19 (田の287)

寔蕃有徒其後如雲茂陵之原陽陵

印の合符は墨。以下向
才用及朱

之朱越悍塘容如虎如猛瞋眦 蔓芥 味

高朱
ニラムコト 海墨
別墨
カハ子 海墨
カハ子 と「イ」とする

屍僵路隅 相欲以贖子罪陽石 行

カハ子 海墨
カハ子 海墨
カハ子 海墨

而公孫誅若其五縣遊慶辯論之士

カハ子 海墨
カハ子 海墨
カハ子 海墨

街談巷議 彈射臧否 割析豪釐 孽肌

カハ子 海墨
カハ子 海墨
カハ子 海墨

分理所好 生毛羽所惡 成創痍 郊甸

カハ子 海墨
カハ子 海墨
カハ子 海墨

之内郷邑 毅賑五都 貨殖既遷 既引

カハ子 海墨
カハ子 海墨
カハ子 海墨

579 師說其注元 罪宗有異

臣君曰漢從人 陪陵人倍陪為

580 縣凡有七帝上 已去茂陵陽

陵在陵也漢

581 書曰小說者 御談卷語之

下邊也

582 公扶問及或知字 遍師說難

有二善而 其意同也

カハ子 海墨
カハ子 海墨
カハ子 海墨

584 商^{シヤウ}旅^{リョ}聯^{レン}櫛^シ隱^{イン}展^{セン}冠^{クワン}帶^{タイ}交^{カウ}錯^{サウ}方^フ輶^ユ

連^{レン}隔^{カク}

サカレニテ

トドロク

カサシテ

十五

*印の合符は墨。以下同
*「連」隔「朱」

585 接^{セツ}鞆^ト封^フ畿^キ千^{セン}里^リ絃^{ケン}以^イ京^{キヤウ}尹^{イン}郡^{クワン}國^{クニ}古^コ口^ク館^{カン}

漢書曰
農郡陝
曰故豳國
也

586 左

百^{ヒャク}冊^{ソク}陸^{リク}有^{ユウ}五^ゴ右^{ユウ}極^{キョク}塾^{ジュク}崖^{ゲイ}并^{ヘイ}卷^{ケン}鄴^{エツ}鄆^{オン}鄂^{アツ}左^サ

胡化及

江「朱」

*「左」朱
*「鄂」鄆「朱」
*「華」子平声点と
去声点とあり。

587 暨^{キヤウ}河^カ華^カ遂^{スイ}至^シ豨^シ立^{リツ}上^{シヤウ}林^{リン}禁^{キン}苑^{エン}跨^{クワ}谷^{コク}弥^ミ

「華」子平声点と
去声点とあり。

588 阜^フ東^{トウ}至^シ新^{シン}湖^コ邪^{ジャ}畷^{ニツ}細^{サイ}柳^{リウ}掩^{エン}長^{チャウ}揚^{ヤウ}而^ニ聯^{レン}

589 五^ウ林^{リン}繞^{ニョウ}黃^{ワウ}山^{サン}而^ニ歟^エ牛^{ニウ}首^{シュ}縵^{マン}巨^{キョ}綿^{メン}聯^{レン}四^シ

「巨」朱

590 百^{ヒャク}餘^ヨ里^リ植^{シツ}物^{ブツ}斯^シ生^{シヤウ}動^{ドウ}物^{ブツ}斯^シ止^シ衆^{シュウ}鳥^{ニウ}翮^{コク}

21 (四の 289)

芳表交「朱」

591 翻群獸否侯散似驚波聚似京蹠伯

詩イ

*印の合符は要。以下同

592 益不能名 盤首不能紀 林麓之饒子

*「從」去及「南」
「子」威「婢」風
各末

593 猗木有木則椈枯 椈梅梓椈椈嘉

梅萃慈之聲

594 并灌叢蔚若鄧林鬱蒼葳葳封楸椈楸

*「德對及」末

595 榛標吐葩颺榮布葦岳陰草則歲莎營

*「去」及「末」

596 蒨蔽薇蕨荔荒王菊崗臺茂葵懷羊奉

蘭外

(萬葉後集)

子本及

例

類

例

597 蕁導蓬葺獮臯被崗篠蕩敷衍緜町成

臣孫日向者
皇孫葛原
寺孔安白
篤介

605 宋季秋就温南翔衡陽北棲唐門集

ツツア各キカ
ハハハ
ハハハ

カウカウ
アハア
アハア

24 (四の292)
*印の合符は墨。以下同
*「秋」「負」「方」「毛」各朱

606 隼歸鳥涕卉軒訇衆形殊聲不可勝

カキナ
カキナ
ヒヒヒ

カキナ
カキナ
カキナ

カキナ
カキナ
カキナ

各朱

607 論於是孟冬作陰寒風肅欬雨雪飄

カキナ
カキナ
カキナ

カキナ
カキナ
カキナ

608 氷霜慘烈百卉具零對蟲搏摯介

カキナ
カキナ
カキナ

カキナ
カキナ
カキナ

或作瀟々
肅(朱)

609 迺振天維榭地絡蕩川瀆斲林薄鳥

カキナ
カキナ
カキナ

カキナ
カキナ
カキナ

「榭」の左傍、文字ありと虫損にて不明。

610 畢駭獸咸作草伏木棲寓居穴託起

カキナ
カキナ
カキナ

カキナ
カキナ
カキナ

「穴」ニ「託」字別字

611 彼集此霍繹紛泊在於靈圃之中前

カキナ
カキナ
カキナ

カキナ
カキナ
カキナ

612 後無有根銀 後無有根銀 虞人掌焉為之營城 樊

613 菜亭場柞木翦棘結置百里近杜蹊 菜亭場柞木翦棘結置百里近杜蹊 雨作保非

614 塞廐鹿麀入 駢田福成天子迺駕雕 塞廐鹿麀入 駢田福成天子迺駕雕 朱

615 鞞六駮駮戴翠憎倚金鞍璿弁玉纓 鞞六駮駮戴翠憎倚金鞍璿弁玉纓 朱

616 遺光僊燗建玄戈樹批搖棲鳴鳶曳 遺光僊燗建玄戈樹批搖棲鳴鳶曳 朱

617 夫 雲梢孤陸枉突虹弭蜺華盖承震 夫 雲梢孤陸枉突虹弭蜺華盖承震 朱

618 天畢前驅千乘雷動萬騎寵趨屬車 天畢前驅千乘雷動萬騎寵趨屬車 朱

626 跋扈ハコ光焰ヒキ燭シ天アメ連ツラ鬻ウツ聲コエ震ユラ海ウミ浦ウラ河カ渭ヱ

627 蕩ウツ為ス之ノ波ミ盪トウ吳ウ岳カク為ス之ノ阨シト堵ト百ヒヤク禽キム懷シチ遽スニ

628 躍ニ騃ハシ奔ハシ觸ツク喪ウツ精シ亡ム魂マロ失ク歸ル忘ル趣シモ投マ輪ワ

629 開ア輻ク不シ徼セキ自ラ遇アウ飛ヒ四カム子アミ滿ミ荊シ流ウ鏑チキ擗ウ擗ウ

630 捨サ矢ヤ不シ虛ク舍カ鉞ツ不シ苟コウ躍ヤク當ア足ソク見レ跟クニ值チ輪リン

631 被モル轢クシ僵コウ禽トリ斃シ獸ノ爛ラ若シ積セキ礫レキ但タ觀ミ買ヤ羅ラ

632 覆フク之ノ所トコロ羅カ結クワ守カシ交カウ之ノ所トコロ捏ネツ畢ヘツ及サ族サ之ノ所トコロ戚イ

633 撓カマヒ拊徒搏之所シテ種ユツ杪ハツ白日未及移晷カケ

634 已マタ猶其竹七八トシカ若夫游鷗高翥絕院トシ

*「ウツ」(別後墨)
*「居田及」(朱)
*「六暉」(別後墨)
*「法作遂」(朱)

635

陵カマヒ踰トシ斥キレ兔免トシ兔免トシ聆トシ猿トシ凌トシ密トシ超トシ巖トシ此諸東郭トシ

636 莫之能獲カマヒ迺有迅羽輕足トシ尋景追括カマヒ

637 鳥不暇トシ舉獸不得トシ發青トシ散トシ執トシ於トシ韞トシ下トシ

638 韓カマヒ盧トシ嗟トシ於トシ紕トシ末トシ及其猛トシ毅トシ豎トシ隅トシ目トシ泣トシ

639 高カマヒ迨トシ滅トシ儻トシ兕虎莫之敢トシ仇トシ迺トシ使トシ中黃トシ

*印の合符は里安以下同

640 之士育獲之傳朱璽職璽植髮如等
トモカ アカキ ヒタシカミエシチセト タケル
 記文云奉牛
 皇孫也璽及
 璽字奉古子
 朱印の合符は璽。以下同

641 躋 禮 揚 戰 羊 壘 踞 槃 桓 鼻 赤 象 圈 巨 狹
シレ 三 三
 カシマキ
 カトトトリ
 ア キサ カシマキ
 キヨ 正
 皇孫也璽及
 璽字奉古子
 近朱

642 檀 鬻 梟 批 窳 狻 猊 落 穴 棘 蕃 梗 林 藩
トリ ヒヒナ カシ
 トシ
 イウ 正
 スリ
 ラノ 正
 ニヨ
 カニ
 梟及(一)朱
 公

643 瀉 之 靡 拉 撲 叢 為 之 摧 殘 輕 鈿 標 狻 猊
ナヒキ ヒヒナ 撲ミ
 ソウ
 ソクノ
 テ
 カ
 正妙又(一)朱
 起の下中掲で
 不明皆朱

644 趨 捷 之 徒 赴 洞 穴 採 封 狐 浚 稟 飢 獵 陵
トキ シテチ
 シカ
 サル
 コ
 トレ カル
 ノカリ
 法作割トモノ
 不明皆朱

645 上林宮 騰 珠 喬 樹 外 孫 日 比 駢 杪 木 末 獲 漸 湖 超 殊 捺 掃 飛 鳧
ニ途
 ス
 トル
 セ
 コ
 ト
 海皇後補

646 是 時 後 宮 嬖 人 昭 儀 之 倫 常 亞 於 乘 岳
イ
 サ
 カ
 ラ
 ノ
 岳

647 漚慕賈氏之如阜樂北風之同車般

水* 師說九師說

子而(一朱)

洛下同(朱)

古羊及(一朱)

*印の合符は墨。以下同

648

然而可先
去注
法作稱
石曉又

于存政其樂只且於是鳥獸殫目觀

カハカリ
子余

夫古稅及

*印の合符は墨。以下同

649

遷逖イ
セシテトナキ
キハル

窮逖遷邪睨集乎長揚之宮息行矣

邪似曉
魚計五計及

夫古稅及

650

展車馬收禽舉爵數課衆竄置牙擗

夫古稅及

651

虜牲頒賜獲鹵割鮮野饗犒勤賞功五

夫古稅及

652

軍中師千列百重酒車酌醴方駕拔

653

邕琳醴饗燧既醕鳴鐘膳夫騎馳察

雜食(雜(一朱))

子及(一朱)

夫古稅及

654 戴カエヒ 虞ル 空ク 鍊シ 息シ 綈シ 清コ 酷コ 效シ 皇ミ 恩シ 溥シ 洪シ 德シ

皇親

ミヤキ

協六文一朱

行の念行に及。以下同。

655 施シ 徒ト 御ミ 說シ 士シ 忌シ 罷シ 巾シ 車シ 命シ 駕シ 田シ 弼シ 右シ

ヨロヒ

悦

冠トキム

大ニシ

656 祥シ 移リ 相シ 羊シ 五シ 柝シ 之シ 館シ 旋シ 總シ 昆シ 明シ 之シ 池シ 登シ

像

五切雀各及

朱

657 檣シ 豫シ 章シ 簡シ 矰シ 紅シ 蒲シ 且シ 發シ 弋シ 高シ 鴻シ 挂シ 白シ 鵠シ

鵠

拾今平於

658 聯シ 飛シ 龍シ 磻シ 不シ 特シ 絰シ 往シ 必シ 加シ 雙シ 於シ 是シ 命シ

一節

659 嬉シ 舟シ 牧シ 爲シ 水シ 孀シ 浮シ 鷁シ 首シ 翳シ 雲シ 芝シ 垂シ 翟シ 葆シ

朱

660 建シ 羽シ 旗シ 膺シ 拽シ 女シ 縱シ 棹シ 歌シ 發シ 引シ 觶シ 狡シ 鳴シ

徒券及

31 (四の 299)

661 威葭 奏淮南 度陽阿 感河 馮懷 湘娥 驚

662 蚺 蝮 蟬 蛟 蛇 然 後 魴 魷 澗 鯢 鮠 接

663 紫 貝 搏 者 龜 搯 水 豹 昂 潛 牛 澤 虞 是

664 濫 何 有 春 秋 摘 潔 澥 搜 川 瀆 布 九 戮

665 設 澤 巖 搏 鯢 鮪 外 水 簇 遠 藕 扶 蜃 蛤 拔

666 剥 逞 欲 斲 斲 獲 麋 麇 擻 菘 泮 浪 乾 池 效

667 滌 數 上 無 逸 飛 下 無 遺 走 獲 胎 拾 卵

*印の合符は墨。以下同
*「加し朱」
*「ハマム」

666 (朱) 決、復、又、各、朱、友

搏、一、朱

居、千、及、一、朱

渠、一、朱

時、忍、及、一、朱

大、曲、及、一、朱、阿、老、及、決、鳥、老、及、一、朱、各、朱

即、各、朱

668 蚯ト 蟻ミ 盡ビ 取ル 樂ヒ 今ケ 日ト 遑ト 恤ハ 我ノ 後ト 既定シ

(宋)

縁ト 今ト 如ト 字

思律及ト (宋)

在時

定

九時

大印の合符は墨以下

669 且ス 寧マ 焉シ 知ラ 傾カ 陀ラ 大ト 駕キ 幸シ 乎ト 平ト 樂ト 張ラ 甲ト

(宋)

又

乎

(宋)

670 而シ 龍リ 翠シ 被レ 攢ル 亦シ 寶シ 之ト 玩ル 好シ 紛ル 瑰シ 麗シ

在長(宋)

玩好(宋)

紛(宋)

(宋)

次作披管我

671 以テ 奪ル 靡ル 臨シ 迥シ 望シ 之ト 廣シ 場ト 程ト 角ト 扳シ 之ト 妙シ

以(宋)

程

(宋)

及致為被(子)

672 戲シ 焉ト 獲ル 舡ト 斲ル 都ト 廬ト 尋ル 撞ル 衝ル 匿ル 鷓ト 濯ル 骨ト

アヒシ

ト

チ

(宋)

韻者非

673 揮シ 突シ 銛ト 鋒ト 跳ル 丸ト 劍ト 之ト 徽ト 霍ト 走ル 索ト 上ト 而シ 相シ

ニ

ニ

ニ

ニ

(宋)

入或作(子)

674 逢ル 華ト 岳ト 峨シ 之ト 嶺ト 巒ト 參ト 差ト 神ト 木ト 靈ト 草ト 朱ト

初谷及祖谷(宋)

675

實ニ離リ。絲ソウ會シ。儂セン唱シヤウ。戲シ。紛フン。儻ハ。罷ヒ。白コ。虎コ。鼓チ。

34 (四の 302)
*印の合符は墨、以下同

676

瑟シツ。蒼ソウ。龍リウ。吹フク。篪チ。女メ。娥カ。坐カ。而ニ。長チヤウ。歌カ。聲シヤウ。清シヤウ。必キヤク。在シ。暢チヤウ。伊イ。

677

而ニ。蛟キヤウ。蛇シヤ。洪フウ。涯カイ。立タチ。而ニ。指シ。麾シヤク。被キ。毛モウ。羽ウ。之シ。織シ。

手
雨
イ
678

禳シヤウ。度タ。曲キョク。朱シュ。終シユウ。雲ウン。起キ。雪セツ。飛トウ。初チウ。若シヤク。飄フウ。後ゴ。

679

遂スヱ。非ヒ。罪ズイ。復フク。陸リク。車シャ。閣カク。轉クワン。石シヤク。成シヤク。雷ライ。霹シヤク。礌ライ。激キヤク。

680

而ニ。增チヤウ。響キヤウ。磅フウ。礪リ。象シヤウ。乎フ。天テン。威イ。巨キョウ。獸ジュ。百ヒャク。尋シユン。是シ。

681

為ニ。晏イ。迅シユン。神シ。山サン。崖ゲ。嵬イ。歛シヤク。從ジュウ。背シヤク。見ケン。熊クマ。虎コ。升シヤウ。

チヤウ「クワノ」トモヤ。

682 而如檉^{ツバキ}獲^{ヒコソク}狻^ク超^{コエ}而高^{ヒク}援^{ボシキ}莊^ハ獸^{ケマ}陸^リ梁^ウ太^ル

*印の合符は墨。以下同
「太」は「二」を溥墨で
書いたもの。
「太」は「タ」キマクト溥墨後筆

683 行^マ以^シ爲^ス矣^ニ
之^レ行^ク以^テ爲^ス位^ニ
者^ノ人^ノ見^ル而^シ不^レ可^ク知^ル也^{ナリ}

雀^{スミ}跋^シ踐^ク白^キ象^{キフ}行^{ナク}浮^ル垂^ル鼻^ニ鞞^ハ困^ニ海^ニ鱗^ニ變^ス

「白」也
「鞞」長
「一」カク「溥墨後筆」

684 而成^ニ龍^ニ状^ニ統^ク以^テ盪^ク含^ム利^ヲ甕^ノ化^ス

「カク」溥墨後補
「タ」溥墨後筆
「セ」を抹消して
「海墨」にて「リ」とす。
「カラス」溥墨後筆。

685 為^シ仙^ノ車^ヲ驪^ヲ駕^シ四^ノ度^ヲ芝^ヲ蓋^ス九^ノ葩^ヲ蟾^ヲ蜩^ヲ

「ツ」ナリ溥墨
後筆。

686 龜^{クヱ}冰^ヲ人^ノ弄^ル蛇^ヲ奇^ニ幻^ニ儵^ニ忽^ニ易^ニ貌^ノ分^ク形^ノ吞^ク

「未」

687 刀^ヲ吐^ク火^ヲ雲^ヲ霧^ヲ杳^ニ冥^ニ晝^ニ地^ヲ成^ク川^ヲ流^ク渭^ヲ通^ク

クラク

688 深^{ケイ}東^ノ海^ヲ黃^ノ公^ヲ赤^ノ刀^ヲ奧^ニ祝^ス真^ノ厭^ヲ白^ノ虎^ヲ卒^ス

689 不能救拔邪作蠱於是不能爾乃建

ニ針(一朱)
コヤ オまレPコ
ニ蠱
於是不能爾乃建
36 (四の 304)
*「ムカ」上と「海」下にて「」とす。

690 戲車樹脩彌依僮程材上下翻翻窠

*印の合符は是。以下同

691 倒投而跟絰辭墮絶而復聰百馬同

ニ根(一朱)

692 轡駟足並馳撞末之伎態不可彌響弓

漢書武帝

693

与北地良家子期諸殿州政有之字

射乎西羌文頤發乎鮮卑於是衆變

ニ香(一朱)

ニ朱汚(一)

694 盡心醒醉般樂極悵懷萃陰或期門

ニカカシ

ニ乱就

ニカカシ

ニ乱就(朱)

695

就全用此字
乱世(一朱)

徽行要屈降尊亂卑懷幽蔵綏便旋就

卷後(一朱)

696 問^{リヨ}間^モ周^{アチマシ}觀^ル郊^ウ隧^チ若^シ神龍^{シヤク}之^ノ變化^{カハル}空^{カラ}草^{クサ}后^{ミコ}敷^キ

*印の念付は墨以下同。

697 皇^{ミコ}之^ノ為^{タリ}貴^キ然^シ後^{ノチ}歷^シ掖^エ遊^ユ適^{タカシ}驩^{ハレ}館^{カン}捐^{スチ}妻^{メカウ}

698 色^{ソク}從^{ニツラフ}嬖^ヒ嬖^ヒ從^{ニツラフ}中^{ナカ}堂^{ドウ}之^ノ陘^{ケウ}望^サ羽^ウ飴^{ニヤウ}行^{カリ}而^{シテ}



699 筭^{カス}秘^ヒ僂^ウ更^{カレク}奏^{ソウ}妙^{ミウ}材^{サイ}駉^{ケウ}皮^ヒ媛^{ヒメ}蠶^{サキ}豔^{エン}夫^フ夏^カ

700 姬^{キヨリ}美^ミ聲^{セイ}必^{カナラシ}於^ニ虞^ヨ氏^シ始^{ハジメ}徐^{スス}進^ス而^{シテ}羸^{カシ}形^{カガタ}似^シ

701 木^キ任^ニ乎^ニ羅^ラ綺^キ爵^{キヤク}清^{セイ}商^{シヤウ}而^{シテ}却^{シテ}轉^テ增^{ゾウ}蟬^{セン}蛸^{コウ}

702 趾^シ以^テ此^ノ多^ク紛^{マギ}縱^{ゾウ}體^{タイ}而^{シテ}迅^ス赴^ス若^シ鷺^ロ鶴^{カク}之^ノ群^{グン}

先注
決治音

女味或後
通
火片婢婿音

此字雪兵側
鮮及肅云
諸家皆爲此
字通下直氏

37 (四の 3及 4 5)

703

罷振朱屣於盤搏奮長袖之颯纒要

決作般(一)朱

廢(黑)

38 (四の 306)

*印の中央の合符は墨。以下同。

704

結修態麗服颺菁昭蕝流朐臺願傾作邈

精

朱、精朱

705

城展季業門誰能亦營列爵十四競

イトエテ

朱(一)

*「ヨルテクルヒトモ」朱

706

嬾取榮感衰無常唯愛所了衛右興

朱

當(一)朱

707

於鬚髮飛莖寵於體輕翕乃逞志究

カミノカフキヨリ

ホトトギス

キ

シ(一)

キク

*「ホトトギス」朱

708

欲窮身極娛鑿或唐詩他人是媮自

朱

シロキ

キタヒヒ

ヨリ

ホ(一)朱

シク

*「ホ」朱

709

著作故何礼之物增昭儀於媿好賢

ナレ

朱

カヒム

接(一)朱

セウ

*「セウ」朱

710 既公而文，復許趙氏，以無上思致董。

*印の合符に墨。以下同。

711 於有虞，王闕爭於望，側漢載安而不。

712 渝高祖創業，繼體永基，暫勞永遠無。

713 為而治，就樂是從，何慮何患，多歷年。

*オ「タモツ」朱別字

714 浙二百餘，碁徒以地沃，野豐百物殷。

「豊饒也」(朱)

715 阜殷盛也巖險，周固於帶，易守得之者，強據。

716 之者久流，長則難竭，桓深則難朽，故。

丁討及根也(朱)

717 奢シヤ泰タイ肆シ情セイ聲セイ烈リョウ彌ミ楸シュ鄙ヒ生セイ乎コト乎コト三サン百ヒャク

車クルマ 已イ 情セイ 聲セイ 烈リョウ 楸シュ 鄙ヒ 生セイ 乎コト 乎コト 三サン 百ヒャク
*印の合符は墨堂。以下同
*米印の合符は右側の如堂。

718 之シ外ガイ傳デン聞ケン於コ未ミ聞ケン之シ者シヤ曾ソウ髣フウ髴フ其キ若ニク

之シ 外ガイ 傳デン 聞ケン 於コ 未ミ 聞ケン 之シ 者シヤ 曾ソウ 髣フウ 髴フ 其キ 若ニク
*芳後 芳味及
トホノルコト(朱)

719 夢ム未ミ一ヒト隅ク之シ能ノ睹ト此コト何ナニ異ヘテ於コ殷イン人ヒト屢シバシバ

夢ム 未ミ 一ヒト 隅ク 之シ 能ノ 睹ト 此コト 何ナニ 異ヘテ 於コ 殷イン 人ヒト 屢シバシバ
*朱印「ヲ」ヲ「薄」ヲ「抹」ヨリ。

720 遷セン前ゼン八ハチ後ゴ五イ居ク相サウ地チ欺キ不フ常ジョウ厥ケツ生セイ盤パン

遷セン 前ゼン 八ハチ 後ゴ 五イ 居ク 相サウ 地チ 欺キ 不フ 常ジョウ 厥ケツ 生セイ 盤パン

721 庾コ作サツ誥カウ師シ人ヒト以ヨリ苦ク方カタ今イマ聖セイ上ジョウ同トウ天テン踞クニ

庾コ 作サツ 誥カウ 師シ 人ヒト 以ヨリ 苦ク 方カタ 今イマ 聖セイ 上ジョウ 同トウ 天テン 踞クニ
*民(朱)

722 於コ帝テイ皇クワン掩エン四シ海カイ而ニ為シ家カ富フ有ユ之シ業ギョウ莫ムシ

於コ 帝テイ 皇クワン 掩エン 四シ 海カイ 而ニ 為シ 家カ 富フ 有ユ 之シ 業ギョウ 莫ムシ

723 我ガ火カ也ヤ徒ト恨コン不フ能ク以ヨリ靡ヒ麗レイ為シ國クニ華カ獨ドク

我ガ 火カ 也ヤ 徒ト 恨コン 不フ 能ク 以ヨリ 靡ヒ 麗レイ 為シ 國クニ 華カ 獨ドク

724

儉畫以僇使心蟋蟀之謂何豈欲之

チノケキヨラ

心蟋蟀

謂

何豈

印の合符は墨朱

725

能將能之而不欲歟蒙六禍惑焉

能將能之

而不欲

歟

蒙六禍

惑焉

余

墨朱「ヨクストモ」薄墨後筆

726

願

所

說也

朱

朱

朱

727

文選卷第一

(二行空白)

朱

正女中曰 七 上 夕 一 括

730 止

「以上」

(昭和二十五歲次長身「百以原本模寫畢」一交了) (昭和二十七歲次睦月「百以原本及寫真模刻畢」如月初一交了)

影印

複製(一)八本誌十四輯、(二)八十六輯、(三)八十八輯ニ既掲。